

5th Joint Meeting of the European Tissue Repair Society and the Wound Healing Society に参加して

慶應義塾大学医学部形成外科学教室 貴志 和生

前号にも触れていましたが、5th Joint Meeting of the European Tissue Repair Society and the Wound Healing Society に参加いたしましたので、報告させていただきます。本学会は、本年8月25日から29日にかけてフランスのリモージュで開催されました。これは、欧州のTissue Repair SocietyとアメリカのWound Healing Societyが、約3年おきに欧州とアメリカで地を移して交互に開催されている学会です。日本創傷治癒学会も協賛という形になっています。

今回の会長は、リモージュ大学のAlexis Desmoulière教授でした。Desmoulière教授は、10年前にフランスのボルドーで開かれた同学会の会長でもありました。私は、ボストンで開かれた第2回大会から、ほぼ毎回参加していて、私にとっては思い出の深い大会の一つです。

ボルドーの大会の時は、学会の面白さもさることながら、その土地柄からか、懇親会がブドウ畑の地下の巨大なカーヴを利用した超美味なレストランで開かれたり、教会でのコンサート、ワイナリー巡りなど、学会が終わった後の連日のエンターテインメントが充実していました。今回も同じ会長が主宰することでしたので、学会終了後にも期待していました。

今回の学会ですが、午前中はplenary sessionがあり、その後各会場に分かれてのparallel sessionという形式で連日行われました。Plenary sessionでは、「幹細胞」、「組織再生の分子機構」、「中枢神経と末梢神経の再生」、それに「皮膚の再生」の4つのタイトルで行われました。各分野で活躍している研究者が3-4人、30分程度のlectureを行う形式でした。私は今回プログラム委員の一人に任命されており、最終日の「皮膚の再生」のアレンジと講演を行いました。他の二人は私が敬愛するPaul Martin教授とKen Muneoka教授にお願いしました。Paul Martinは、これまでのショウジョウバエやゼブラフィッシュを用いた再生現象、Ken Muneokaは、マウスの指尖の再生につき最新の知見をお話してくれました。私は、マウス胎仔の皮膚再生現象につき講演いたしました。学会最終日にもかかわらず、多くのメンバーが朝早くから集まり、手前味噌ながら、大変有意義なセッションだったと思います。

今回の大会では、Young investigator award (YIA)が設けられていました。学会期間中にYIA用のセッションがいくつかあり、審査員が発表を聞



NEWS
LETTER

日本創傷治癒学会

2010.2
No.55

●日本創傷治癒学会事務局

〒160-8582

東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学医学部外科学教室内

tel. 03-3353-1211

(内線62269)

fax.03-3353-2681

e-mail: info@jswh.com

URL: <http://www.jswh.com>

き、審査をしていました。毎回思うのですが、こういうセッションでの欧米の若手研究者のプレゼンテーションは特筆すべきものがあり、ぜひ日本の若手研究者にも身につけてほしい力の一つだと思いました。YIAは数人選ばれましたが、その中の一人に私たちの施設の岡部圭介も選ばれましたことは、大変光栄に思います。

学会終了後に、皆でバスに乗って小一時間かけて着いた郊外の懇親会のレストランは、残念ながらボルドーの時とは比べようもないぐらいでしたが、ホス

ピタリティーに満ちた楽しい会でした。また、リモージュの中心街は歩いて1周しても苦にならないほどの小さな町ですが、見事な食器の数々を堪能することは出来ました。この会はヨーロッパで開催されるときは、なんとも牧歌的でほのぼのとした印象のする会です。いまだに学会のホームページに載っているプログラムが、“Preliminary program”となっているのも愛嬌の一つでしょう。それでいて、創傷治癒関係の著名人と知り合いになれる良い学会だと思います。次回も是非また参加したいと思います。



(写真1) YIAを受賞した岡部圭介の口演。



(写真2) 学会懇親会にて。リモージュは牛が有名らしく、牛のモニュメントの前です。左から、小野一郎先生ご夫妻、清水瑠加、貴志、岡部圭介夫妻。

ホームページにカラーの写真を掲載しています
URL: <http://www.jswh.com>



(写真3) 美しいリモージュの食器。日本では、売っていないそうです。

第40回 日本創傷治癒学会のご案内(第1次)

会 長：百束比古(日本医科大学形成外科教授)

会 期：平成22年12月2日(木)、3日(金)

会 場：都市センターホテル

東京都千代田区平河町2-4-1 TEL 03-3265-8211

学会事務局：日本医科大学形成外科 水野 博司(事務局長)

日本医科大学形成外科 日本医科大学付属病院再生医療科

〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5

電話:03-5802-8141(自室)、03-5814-6208(形成外科医局)

ファックス:03-5685-3076(形成外科医局)

運営事務局：(株)サンプラネット 担当 田村 洋介 電話:03-5940-2610